



# 布施だより

## 《 「ステンドグラス点灯式」 658のStories ～光り輝く永遠の思い出を～ 》

先週末 19 日（金）18:00 より、夕闇に包まれた校舎で、「ステンドグラス点灯式」が行われました。銀河祭実行委員長の宮入航大君のカウントダウンに、集まった生徒諸君が気持ちを揃え、全校生徒制作の力作に灯が入られました。それまで静かに見守っていた生徒達から温かい拍手が自然に生まれ、「オ～ッ」と歓声を上げたり、近くまで来て見上げたり、と本当に素敵な時を過ごすことができました。デザインを制作した美術部部長須藤詩南乃さんはデザインに寄せたメッセージを生徒みんなに伝えてくれました。

＜今年のステンドグラスは「舟」「オーロラ」など、描く物を決めて直線を多く入れることで、スッキリとしたデザインにすることを心がけました。今年度の銀河祭のテーマにもある「Stories」から「ノアの箱舟」を題材として描きました。これには辛いことや苦しいことがあっても全校生徒で団結し、より良い銀河祭を創っていこうという、という気持ちが込められています。

みなさんの力のお陰で作品が無事仕上がりました。ありがとうございます。この作品を糧に良い銀河祭になることを願っています。＞

銀河祭当日までの1週間生徒玄関に夕刻、点灯し続けます。このステンドグラスが「第49回銀河祭」に花を添えてくれることとなります。是非、ご覧になりにお出でかけください。



## 《 恕の心 ～つなげよう思いやりの輪 広げよう無限の可能性～ 》

そして、このステンドグラス制作を始め、銀河祭の陣頭指揮をとり続けている「銀河祭実行委員

会（銀実）」の担当顧問の小沢正太郎先生が、これまでの制作の歩みを報告してくれます。

### 全員が関わる銀河祭に ～ステンドグラスの軌跡～

「点灯！」そう大きく叫んだのは銀河祭実行委員長である3年3組の宮入くん。同時に大きくこだまする生徒たち全員のかげ声とともに、第49回銀河祭のステンドグラスが点灯された。

今年度のデザインは、美術部部長である3年6組須藤さんが考案してくれたものだ。銀河祭テーマである「658のStories～光り輝く永遠の思い出を～」をもとに、大海原を突き進む舟を一人一人の人生になぞらえている。そんなステンドグラスが広場を照らし、同時に「おおー」という感嘆の声がもれた。

ステンドグラス完成までの道のりは長かった。銀河祭実行委員会を中心に、テーマ、シンボルマークが決まり、ステンドグラス制作が動き出したのは夏休み前。夏休み中は3年生の実行委員たちが、原画をもとにひたすらラシャ紙へと下書きをする作業が続いた。美術部員有志の協力を得て、それぞれ忙しい中、何日も登校して仕事をこなしてくれた。夏休みが明けてからは、三役を中心に全校制作の準備が行われた。



そして始まった全校制作。1, 2, 3年生がそれぞれ半分にわかれ、カラーセロファンを貼り付ける作業が行われた。汗を流しながら説明をし、周りへ気を配る委員長。そして実行委員たちの指示のもと、全校制作は進められた。三回目となる3年生は、黙々と手際よくこなしていく。2年生は昨年の経験を生かし、協力しながら制作を進める。そして初めてとなる1年生は、アドバイスを受けながら一生懸命作ってくれた。どの学年も「ここはどうするの」「ここはこうした方が良い」・・・そんな声が聞こえ、協力し、工夫をしながら進めていく姿が見られた。制作は6日にわたって滞りなく行われ、そしてできあがった1枚1枚のステンドグラス。「完成したらどんな風になるだろう」そんな期待とともに、「うまくいくかな？」という不安もあった。

照明の配線、ステンドグラス貼り付けは3年生の実行委員を中心に行われた。少ない人数の中、声をかけ合い動き回り、澁刺と作業する姿があった。中には「先生、手伝います！」そう言って自主的に加わってくれる生徒の姿もあった。特に貼り付けは作業が難航し、6時をまわっても終わらず、たくさんの生徒や先生方の手を借りた。そして最後の一枚を貼り終わったとき、自然と拍手が沸き起こった。残すは点灯式のみ。



点灯式当日。入念に行われたリハーサルの後、委員たちはそれぞれの配置についた。あと 10

分で始まる。昇降口前にはたくさんの生徒や地域の方々。開会式を進める三役の緊張も高まる。6時を回り、副委員長3年4組関口ななみさんの「思い出に残る点灯式に」という言葉とともに、式が始められた。書記3年7組久保杏耶音さんの司会のもと、式は整然と進められていく。そして委員長宮入君が、ステンドグラス完成の感謝と、「全員で関わる銀河祭にしたい」という強い願いを、集まってくれた人たちに伝えた。そして点灯…。

ライトアップされたステンドグラスを前に、たくさんの感嘆の声があがったのは、きっとみんなの思いが詰まっていたから。そして、あれだけの生徒が集まったのは、紛れもなく全員が関わり、創りあげられたものだったからだろう。「全員が関わったステンドグラス」は、「全員で関わる銀河祭」への足がかりとなる。これから始まる銀河祭を、全員が関わってより良いものへ、そして光り輝く思い出となるように！！

#### ＜生徒の日記から＞

今日は待ちに待った点灯式でした。点灯式に至るまでが忙しすぎて大変だったのですが、何とか間に合いました。今回はいろいろと事件多発でしたが、点灯したときは本当にきれいだったし、式もスムーズに進んでいったので良かったのではないかと思います。3年生なので、これで最後になってしまふと思うと悲しいけれど、こんなにたくさん関わられたステンドグラスはなかったので、とても思い出に残りそうです。



## 《 スポーツ活動に、秋の文化活動に、 収穫の時です！ 》

- ＜男子ソフトテニス部＞ 北信南部新人大会 2年男子の部 第3位 9月21日(日)  
(宇佐美泰成、山口智司 くん)  
1年男子の部 優勝  
(神林優太、北村太陽 くん)
- ＜女子ソフトテニス部＞ 北信南部新人大会 2年女子の部 第3位 9月21日(日)  
(赤澤瑠美、風間愛梨 さん)
- ＜陸上競技部＞ 東北信新人大会 2年女子走り高跳び 第3位 1m35 9月23日(日)  
(山田千翔 くん)  
共通男子 4×100mR 第8位 53秒96  
(仙田勇人、伊東嵩矢、戸谷泰生、土屋優輝 くん)



今年の「学校ランドデザイン」の3つの柱〈基礎・基本の学力の確かな定着〉〈支え合い高め合う集団づくり〉〈不登校生徒への充実と生徒指導の組織的な対応〉の内、2つめの〈支え合い高め合う集団づくり〉に焦点を当てた銀河祭までの、そして当日の追究活動になります。

ステンドグラス制作や歌声づくり、教科学習の充実と発表、学級旗の制作、部活動の集大成であるステージ発表展示等々、仲間のこれまでの努力や踏ん張りを共有し、「よく頑張ったねえ～、良かったよ～。」「ありがとう、助かった！」と言い合える明日からの2日間が始まります。

生徒会スローガンである〈恕の心 ～つなげよう思いやりの輪 広げよう無限の可能性～〉を、みんなで実感し、みんなで喜び合う、・・・そんな一瞬一瞬が始まろうとしています。

そんな生徒諸君の明日からの活躍と成長をぜひご覧になってください。

ご来校を心よりお待ちしております。

(詳細は9月22日付けの「第49回銀河祭のご案内」を。)

